

[特集]



色覚のバリアフリーって、何?

～あなたはいくつ色を識別することができますか?～

人は、視覚、聴覚といった五感をつかって情報をキャッチし、意思を決定しています。そのうち視覚による情報の割合は、8割を占めているといわれています。

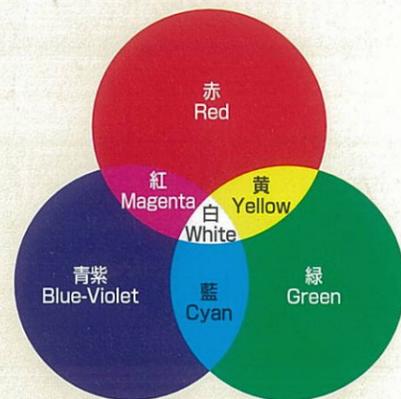
それだけ頼りにしている視覚ですが、視力の差のほかに、色覚の差というものがあります。つまり、色の見え方は人によって異なっているのです。今回は、そうした色覚によるバリアとは何か、どうしたらそのバリアをとりはらうことができるのかを考えてみました。



■色の見え方の個人差って?

ポストの色は赤ですね。ところが、だれもが赤い色に見えるかというと、そうではなく、赤とは異なる色に見える人もいます。赤に限らず、緑が見えにくい人、黄色が見えにくい人もいます。このように、色の見え方・感じ方が、多くの人とは異なっている特性を医学的に「色覚異常」といっています。その中で、色を感じ取る感覚が弱い人を色弱、そうした感覚が欠けている状態を色盲といっています。

なぜ、こういった色覚の特性が起こるのでしょうか。人間の色に対する感覚は赤、緑、青の三色の合成によって成り立っています。このうちのいずれかの色に対する感覚が多くの人に比べ弱かったり、あるいは失われていたりすると、こういった色覚の特性が起こります。先天性のものと加齢や病気、怪我などによる後天性のものがあります。



■モノクロの世界を見ているの?

色弱や色盲だと全然色のない、いわばモノクロの世界を見ているかというとそうではありません。「色盲」とか「異常」という言葉から「色が見えない人」といったような誤解を招いているようです。全体に赤み掛かって見えたり、青み掛かって見えたりと、個人差があります。こうした色覚特性を持つ人は、男性で20人に1人、女性で500人に1人、日本全国で300万人くらいと推定されています。



工房しょうぶ
不笠武志(ふがき たけし)
「綿布+綿糸/手刺繍」



[特集]
色覚の
バリアフリーって、
何?

～あなたはいくつ色を
識別することができますか?～

PAGE 1

ありば
ヒューマンドキュメント

外園さんファミリー PAGE 4

ありば通心 PAGE 6

NPO法人ライフケアネットワーク

バリアフリー最前線 PAGE 7

九州新幹線 つばめ(九州旅客鉄道(株)鹿児島支社)
大隅合同庁舎(曾於郡大隅町)

ハードルを越えて PAGE 8

種子田 秀人さん

ありば掲示板 PAGE 9

福祉のまちづくり講演会
バリアフリー研修会

鹿児島県からのお知らせ

●工房しょうぶ プロフィール

鹿児島市にある知的障害者更生施設、高瀬学園(設立1973)では、知的な障害をもつ人たちが「与えられる」側から「創り出す」側に変換していくことを目的として、木工・陶芸・染め織り・刺繍・和紙園芸・パン工房などさまざまな工芸・芸術活動に取り組み、1985年より「工房しょうぶ」として本格的に活動しています。「工房しょうぶ」を利用する人は約100人。個人の希望や適性によってグループに分かれて制作に取り組んでいます。障害者本人の制作スタイルを重視した支援を基本としています。

●不笠武志(ふがき たけし/1972年生)

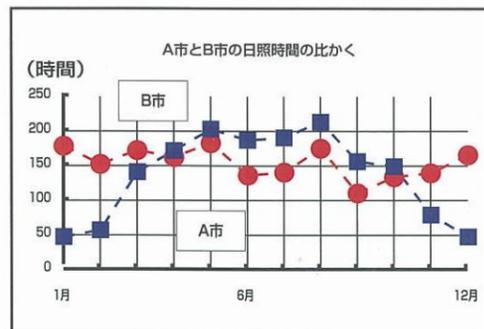
制作中の彼は、外を眺めたり、途中席を立ち作業場の外へふらふらと出て行ったり、気が向いたら針を持つ。針先にほとんど視線を送らず刺繍をしているが、偶然か必然かステッチの重なりはいつの間にか固まり、部分的に破れたりしながら作品が形成されていく。



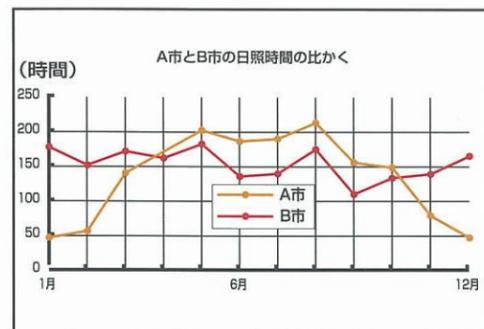
○ 良い例



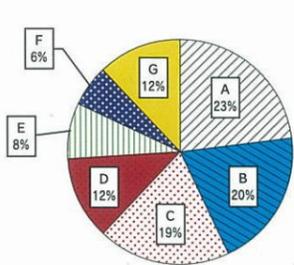
× 悪い例



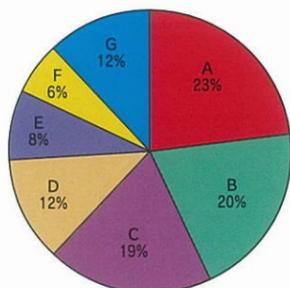
○ 良い例



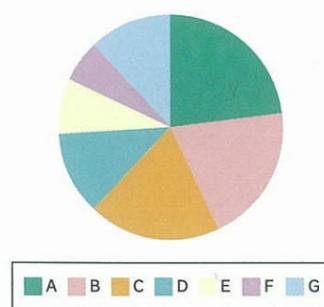
× 悪い例



○ 良い例



○ 良い例



× 悪い例

※『色覚に関する指導の資料』(文部科学省発行)から抜粋

② 掲示物やグラフ、スライドなどを作る時は、文字と背景の色にわかりやすい組合せを使い、明暗のコントラストがわかるようにします。グラフを描く時は線を総体に太くし、実線と点線な



白のラインで赤を囲むと見やすい。
※平成15年度『建築技術講習会の資料』『高齢者と障害者の為の色彩計画(カラーコンサルタント江良喜代子氏)』を参考に実例を作図

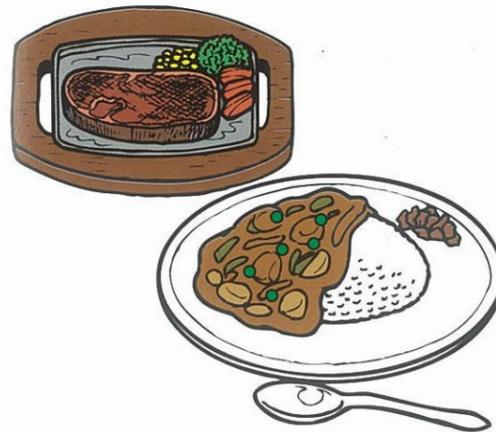
い色の組み合わせより原色のような鮮やかな色を使います。
③ 採点や添削の際には、細字の赤ペンやボールペンは使わず、色鉛筆などの太字の朱色を使用します。
① 色を選び組み合わせる際には、色差ではなく、明度・彩度のコントラストのある配色を行います。例えば、赤と緑の組み合わせですと明度や彩度に差がないので、まぎらわしくなります。そして、色を重ねたり並べたりする場合、明度の差がある色でラインを入れると見やすくなります。
② 色だけではどうしても区別しにくい時は、文字や記号、文章などで補足します。

② 掲示物やグラフ、スライドなどを作る時は、文字と背景の色にわかりやすい組合せを使い、明暗のコントラストがわかるようにします。グラフを描く時は線を総体に太くし、実線と点線な

どうまく使い分けて区別します。グラフのマーカーの形状を変えるとかかりやすくなります。グラフの背景が暗い場合、明るいオレンジや青を使用するといでしょう。円グラフでは、淡

い色の組み合わせより原色のような鮮やかな色を使います。
③ 採点や添削の際には、細字の赤ペンやボールペンは使わず、色鉛筆などの太字の朱色を使用します。

建物に関する色彩計画のポイントとしては、次の2点があげられています。



● 充電器やパソコンなどの発光ディスプレイの色がわからない。
● お肉の焼き具合(色み)がわからない。
● カレーなどの上にまぶしたグリーンピースがわからない。

色の見え方が他の多くの人と異なっていることよって、思わぬまちがいを起こしたり危険を前もって予測することがむずかしかったり、場合によっては対人関係において誤解が生じることがあります。色の感じ方や見え方は人それぞれ。ここでは、あくまでも目安として具体的な事例をあげてみます。

具体的にどんな見え方なの？

文部科学省の『色覚に関する指導の資料』を参考に、色覚に関する配慮のしかたをみてみましょう。

では、そうした色覚のバリアをとりはらうためには、何をしたらいいのでしょうか。

● 地下鉄やバスの色分けされた路線図が見分けられない。
● 自動販売機で、ウーロン茶と緑茶をまちがえやすい。
● ATMディスプレイの黒画面上の赤の文字が見えにくい。



● 幼稚園や学校で起りやすいついんと人の顔を黄緑色の絵の具で塗る。
● 赤ボールペンで書かれたものと、黒ボールペンで書かれたものの判別がむずかしい。
● 赤のチョークで書かれた黒板の文字を見落とす。
● 植物の葉っぱを茶色、幹を緑色に塗る。

幼稚園や学校で起りやすいついんと人の顔を黄緑色の絵の具で塗る。

色以外の情報を加えましょう！

情報	赤	緑	青
文字形状	○	△	□
輪郭	R	G	B
境界模様		////	====

白と黄の字はみやすいよね
ほかの色はみにくいよ
あえて赤、緑、青を使用する場合は
大きく、太めの線でわかりやすく！
色以外の情報を！

げんきであかるい子
げんきであかるい子
げんきであかるい子
げんきであかるい子

① まず板書する時は、黒板の明るさが均一になるよう照明を工夫します。黒板に直射日光が当たったり、蛍光灯の光が反射しないようにします。黒板をきれいにし、チョークは白と黄を主に使います。赤、緑、青、茶色のチョークは

割り算が小数の場合の計算を考えよう！

3600 ÷ 4 = 900 (整数÷整数)

1944 ÷ 3.6 = ? (整数÷小数)

19440円払って36リットル買ったこととして計算したよ。
19440 ÷ 36 の答え そのままでいい？
×10、×10 してあるから商を1/100にすべき？

10倍しても答えは同じ？！ (答えは 540円)

○ 良い例

割り算が小数の場合の計算を考えよう！

3600 ÷ 4 = 900 (整数÷整数)

1944 ÷ 3.6 = ? (整数÷小数)

19440円払って36リットル買ったこととして計算したよ。
19440 ÷ 36 の答え そのままでいい？
×10、×10 してあるから商を1/100にすべき？

10倍しても答えは同じ？！ (答えは 540円)

× 悪い例

※『色覚に関する指導の資料』(文部科学省発行)から抜粋

見えにくいので、できるだけ使わないように。どうしても色チョークを使わざるを得ない時は、形状を大きくしたり、輪郭線を使ったり、文字で補足するなどの情報を加えてわかりやすくします。